

キャリーバッグの大切さ



新瀬戸どうぶつ病院
トレーナー
担当:大平 万葉

皆さんは、移動の際にペットを入れる『キャリーバッグ』と聞いて、どの様なイメージが思い浮かびますか？

- 狭くて可愛そう・・・
- キャリーバッグに入れると吠えるから抱っこの方が落ち着く・・・
- 大人しいから入れなくても良い・・・

など、あまり良くないイメージを持つ方もいるのではないのでしょうか？

しかしキャリーバッグには多くのメリットがあります。

- 1 車を持っていない又は使えない場合でも、キャリーバッグに入れば電車などの公共交通機関に乗る事ができます。
- 2 キャリーバッグで移動すれば、一緒に入れるお店や施設も多くなってきています。
- 3 今年の元旦にあった能登半島地震の際もキャリーバッグは役立ちました。



ペットと一緒に居たいけれど離れなくてははいけない…
そんな状況が数多く見受けられたそうですが、キャリーバッグが有ったおかげで一緒に避難できた例も有ったそうです。



日頃からキャリーバッグに入る練習を行い、その中に入るといい事が起きるということを覚える学習を行っておくと、いざという時に役立ちます。当院にはキンダーガーデンという犬の幼稚園があり、飼い主様のご希望に応じてキャリーバッグに入る練習を行うことも出来るので、いつでもご相談お待ちしております！

飼い主様とわんちゃん達の安心安全な暮らしに繋がるキャリーバッグについて、少しでも良いイメージを持っていただければ幸いです！



発刊責任者 松波 登記臣
松波動物病院グループ
名古屋市瑞穂区田辺通
5-2-11
発刊日：年 4 回
2024年5月 第91号

フィラリア症の仕組みを理解し、予防しよう

そろそろフィラリア予防が始まる季節ですね。毎年のことではありますが、今回は改めてフィラリア症の仕組みをご紹介させていただき、予防の大切さをお伝えできればと思います。



メディカルセンター
獣医師
担当:松岡 沙樹

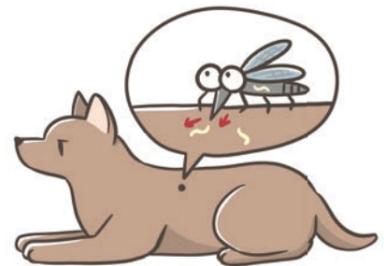
フィラリア症とは？

蚊によって運ばれたフィラリアという寄生虫が犬の体内に入り、心臓や肺の動脈に寄生した結果、さまざまな症状を引き起こす病気です。



感染の仕組みにはいくつかのSTEPがあります！

- STEP① フィラリア症に感染している犬を蚊が吸血すると、フィラリアの子虫（マイクロフィラリア）が蚊の体内に入ります。
- STEP② ミクロフィラリアは、蚊の体内で2回脱皮し、感染能力を持つ幼虫（感染幼虫）になります。
- STEP③ 感染幼虫をもった蚊が犬を吸血すると、犬の体内に感染幼虫が侵入します。
- STEP④ 感染幼虫は、犬の皮膚の下で2回脱皮し、約2ヶ月生活します。
- STEP⑤ 準備が整うと、フィラリアは血管を通り、最終寄生場所（心臓や肺の血管）に移動し成虫になります。このSTEPに約半年かかります。
- STEP⑥ 最終寄生場所でオスとメスのフィラリア成虫がそろると、新しいマイクロフィラリアが生まれ始め、STEP①に戻り他の犬に感染が広がります。



フィラリア症を発症するとどうなる？

病気の初期ではほとんど無症状ですが、何年もかけて進行すると「咳が出る、元気がない、お腹に水がたまる、尿に血が混じる」といった症状を示し、最悪の場合死に至ってしまう病気です。

予防のポイント

心臓や肺の血管に入った成虫は予防薬では駆除できないため、STEP④の期間にまとめて駆除しておくことが重要です。蚊を見かけなくなってから1ヵ月後まで投薬を行う必要があるため、**毎月一回忘れずに投薬をすることが重要になります。**

毎年フィラリア検査は必要？

血管内にマイクロフィラリアがいる状態で予防薬を投与すると、マイクロフィラリアの死滅により激しいアレルギー反応が起こる危険があります。そのため、毎年獣医師の診察を受け、血液検査をしましょう。

松波動物病院
Instagram **メディカルセンター**
キンダーガーデン、トリミング、リハビリの様子をご紹介します！

新瀬戸どうぶつ病院
トリミングに来てくれたお友達や、初めましてのお友達のお写真などをご紹介します！
https://www.instagram.com/shinseto_ah/

松波動物病院メディカルセンター
〒467-0027
愛知県名古屋市瑞穂区田辺通5丁目2番11
TEL 052-833-1111

新瀬戸どうぶつ病院
〒489-0914
愛知県瀬戸市孫田町63番地49号
TEL 0561-89-7400

オンライン受付
松波動物病院
メディカルセンター
※時間予約はできません

おうちにいながら、
WEBで簡単
順番受付

新瀬戸どうぶつ病院

誤食注意の春の草花

こんにちは。春が近づいてだんだんと暖かくなってきましたね♪
春といえばかわいいお花も咲く季節ですが、実はわんちゃんねこちゃんにとって危険な草花があるのをご存知ですか？今回は、わんちゃんねこちゃんが食べてしまうと危険な春の草花とその症状についてご紹介します。



メディカルセンター
動物愛玩看護師
担当：若田 香乃子

犬に危険な春の植物

- **チューリップ**：よだれ、嘔吐、下痢など
- **ユリ**：急性腎不全。少し口にただけでも有毒！花粉も危険です。
- **ヒヤシンス**：嘔吐、下痢、皮膚炎、アレルギー反応など。球根に最も毒があります！
- **カーネーション**：胃腸障害、皮膚炎など
- **スイセン**：よだれ、嘔吐、下痢など。大量摂取でけいれん、血圧低下、不整脈。球根に最も毒があります！
- **シクラメン**：よだれ、嘔吐、下痢など。球根の誤食で命の危険も。
- **福寿草**：血圧上昇、呼吸困難、心臓麻痺など
- **ゼラニウム**：皮膚炎、食欲不振など



猫に危険な春の植物

- **チューリップ**：花瓶の水を舐めるだけでも中毒が起こることもあります。
- **カーネーション**：胃腸障害、皮膚炎など
- **カモミール**：食欲不振、嘔吐、下痢など
- **アマリリス**：過剰なよだれ、嘔吐、下痢、食欲不振など
- **ヒヤシンス**：嘔吐、下痢、皮膚炎など
- **スイセン**：球根に最も毒があります！大量摂取で血圧低下、不整脈、けいれんなど
- **ツツジ**：嘔吐、下痢、心不全など。花や葉に毒性成分が含まれています。
- **ユリ**：急性腎不全。少し口にただけでも有毒！花粉も危険です。



季節を感じられるかわいい草花ですが、実はわんちゃんねこちゃんにとって有毒な植物は、700種類以上あると言われています。お散歩のときは誤食に注意！また、観葉植物を選ぶときには危険でないものか確認してみてください。中には命の危険があるものもあります！誤食の可能性があったり、気になる症状がみられる場合は、すぐに病院へ連絡・受診をしてください。



できていますか？日頃のお手入れ

ペットを飼っていると日常のお手入れは必須となりますが、幼い頃から慣れていないと大きくなってからお手入れを嫌がるようになってしまったり、方法によってはトラウマになってしまうこともあり、上手にお手入れができなくなってしまう可能性があります。

今回はその中でも、特におうちでやられる方も多いブラッシングと爪切りについてご紹介いたします。



メディカルセンター
トリマー
担当：林 沙弥音

ブラッシング

犬 仔犬の頃のブラッシングは、被毛を梳かすというよりブラシに慣れさせるために行います。比較的嫌がりにくい背中からブラッシングしていき、被毛の向きに逆らわずに梳かしていきます。背中から→腰→後ろ足→首→胸→前足→お腹のように、嫌がる場所を最後になるような順番で梳かしていく事がおすすめです。最後に顔周りをブラッシングしましょう。顔周りのブラッシングは嫌がる子が多く、慣れるまでに時間がかかってしまうかもしれませんが徐々に慣れていってもらいましょう。また、目にブラシやコームが入らないように目のまわりは慎重に梳かしてあげてください。



猫 犬とは逆に、猫は顔周りのブラッシングを好み、お腹など身体を嫌がる子が多いです。嫌がる場合はあまり無理に行わず、ブラッシングを好むところだけ行うようにしましょう。

爪切り

犬 犬の爪には、狼爪と足先の爪があります。狼爪はいわゆる親指の爪のことです。特に犬では狼爪は地面につかないため放っておくと伸びすぎてしまいます。また、足先の爪は日常のなかで自然とすり減りますが、それだけでは不十分な場合もあります。爪が地面に当たっている音が聞こえたら、切るようにしましょう。お散歩の回数が少ない子の方が伸びるスピードは早いです。

猫 猫は爪とぎをする子もいますが、爪とぎでは爪の先は削れません。伸びた爪が家具やカーテンに引っかかり猫自身が怪我をしてしまう危険性や、伸びすぎた爪が肉球に刺って化膿してしまう場合もあります。また、人間が引っ掻かれて感染症を起こしてしまうこともあります。定期的に専用の爪切りを用いて切るようにしましょう。



まとめ

もしお家でお手入れをやってみてあまりにも怒る、嫌がるなどあればトリマーにお任せください。嫌がったり怒ったりする状態のまま無理にやることによって嫌な思い出を作ってしまうトリミングサロンなどでもできなくなってしまうことがあります。ねこちゃんは外出するだけでもパニックになってしまう場合もありますので、どうしてもお手入れができずお困りの場合は、一度ご相談ください。

わんちゃん・ねこちゃんも飼い主さんも、無理のない範囲でやってあげてください。